

こたえ 円の面積の公式

基礎 ①

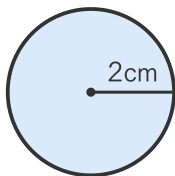
① 円の面積のもとめ方です。□にあてはまることばや数を書きましょう。

円を細かく等分してならべかえると、**長方形**に近い形になる

たては円の**半径**、横は**円周の半分**にあたる

円の面積 = **半径** × **半径** × **円周率** (円周率は3.14)

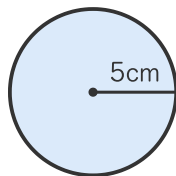
② つぎの円の面積をもとめましょう。



式

$$2 \times 2 \times 3.14 = 12.56$$

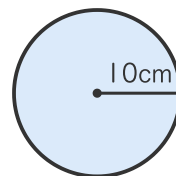
答え

12.56 cm²


式

$$5 \times 5 \times 3.14 = 78.5$$

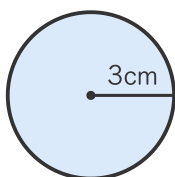
答え

78.5 cm²


式

$$10 \times 10 \times 3.14 = 314$$

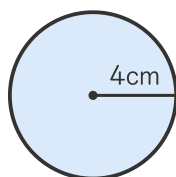
答え

314 cm²


式

$$3 \times 3 \times 3.14 = 28.26$$

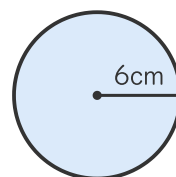
答え

28.26 cm²


式

$$4 \times 4 \times 3.14 = 50.24$$

答え

50.24 cm²


式

$$6 \times 6 \times 3.14 = 113.04$$

答え

113.04 cm²

おうちの方へ

- 円の面積 = 半径 × 半径 × 円周率 (3.14)。円を細かく切ってならべかえると、たてが半径、横が円周の半分の長方形に近づくことからみちびけます。
- 円周 (直径 × 3.14) の公式とまちがえないように。面積は「半径 × 半径」です。